

組織宣傳部報告

昭和八年十月末現在。所屬支部數廿支部三十二支部準備會一支部聯合會五
 組員總數六百七十五名。之。前年度に比較すれば一支部準備會の増加も
 見たりし組合員數に於て五十七名の減少である。一瀬友愛會麻生坑支部三
 中山野支部三發新入坑支部河目辰坑支部古河下山田坑支部安川明治坑支
 部等組合員減少せし。遠賀支部及其他。小炭坑の直屬組合員。獲得し得た。
 組合員總數に於て五十七名の減少はインフレ原氣による極少なる生活安定
 氣分を立石利夫君の脱退による。鮮人の一部脱退も本田伊三郎君。除名によ
 る一部脱退したるを以てである。遠賀支部五十七名直屬組合員二十一名増
 加は他支部他支部より轉入したる者のみならず。
 最近。傾向として喜山に地えがら組合員。安定して来たことである。從來
 一方加盟するありは他方脱退するあり流動常ならず最近は充分なる安
 定に近づきつゝ、ある之は吾が組合基礎が着々と堅實化しつゝ、ある處に安
 ること。安定。上に、堅實なる労働組合の方針が確立し將來。發展が約束
 される。組織運動の進展しつゝ、あるは依然として中小炭坑に多い然し心程
 く思ひ、大炭坑の組合員は絕對と云ふまでもないか動搖が少なくなつて来
 たこと。最近將來の大成を約束するに足る。
 組織運動の進展に於て注目すべきは大翼及極右翼との聯合である。是は近來
 項に増加しつゝ、あることとて死に後が組合の労働階級。眞。利益を代表し

居る。と言ひ實踐しつゝ、労働階級に組合を獲得して居る。吾が昨日盟券二十
 回全國大會に於て十方突破運動が決議され、以て以て極力組織に努力を加へ
 て居る。吾が組合が支部役員を發展し組織成績を挙げ、能はる。は遺憾な
 らず、あるは小炭坑。炭坑に日特種なる彈圧があり組合員減少。懼かある。か
 ら下ある。各支部にはオレが養成し充分なる教育により組織擴大の努力
 一、ある支部聯合會は各支部間支部と本部間。統一及連絡を圖り運動。實
 と擧げて居る。

B. 宣傳

労働組合。宣傳が如何大切なるか。討論を俟たず、所である演說會及ヒラホ
 スト。手幾多の宣傳を意義あり力た。宣傳手冊週刊を九月十四日より設
 定し各支部聯合會に五に連絡し統制し採りつゝ、約二万枚と
 炭價暴騰に伴ふ賃金値上要求。労働賃金直接労働者交渉要求。鑛山法規嚴
 重要求。健康保險法即時実施。労働強化絶對反對。労働時間厳守要求。
 取底賃金制要求。負傷者治療。徹底。
 等。ヒラホスト。を添付し散布に一大努力を各所に於て労働係。衝突し内
 部的抗争を絶つよ。職分を定しつゝ。

記録調査部報告

本年度に於て行はれたる主な調査は
 (1) 産業及會社内容に于ける調査
 (2) 労働爭議に干渉する各種の調査